









支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 	担当者 **	入力 	財政課合議 **	検取者	


起票日	令和 5年 12月 6日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和 5年度	会計	01 一般会計
科目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
目	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	
予算区分	0 現年度		

金額	30,380 円	所得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	21 回	雇用 保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	1,200,000 円	そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	737,680 円	控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	462,320 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件名 研究研修費 1/22(月)地方議員研究会主催研修会 受講料及び振込手数料

摘要 岡本議員

支払方法	21 現金払	支払希望日	令和5年 12月22日
住所	代表者		
名称	大阪維新の会 岡本 恵美		
役職等/氏名			
銀行/口座			
口座名義人	債権者番号		


領 住 所		領 収 印	
収 氏 名	大阪維新の会 代表者 岡本 恵美		

上記の金額を領収しました。

令和5年 12月22日

泉大津市 会計管理者 あて

支払済

支出負担行為 確認


001



負担行為番号

05-002623

伝票番号

05-016069

整理番号









05-000011-21

呼出番号

00556120



05 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06


供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号(第4条関係)

政務活動費交付請求書

令和5年12月6日

泉大津市長
南出賢一様
(泉大津市議会議長経由)

会派名 大隈維新の会
代表者名 岡本笑明 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	30,380円		
内 訳	1/22(月)地方議員研究会主催研修会 受講料及び振込手数料 現場から視る家庭教育支援(講師:山下 真理子) 現場から視る不登校支援(講師:山下 真理子)		
支払先	一般社団法人CKセミナー		
予算科目	研究研修費	交付残額	462,320円
使用者名	岡本 笑明		

令和5年11月14日(火)

大阪府泉大津市議会 大阪維新の会
岡本笑明 様

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9~12時、13~17時)
FAX 050-6868-9679

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
資料、USBデータ、領収証は、お振込み確認後、開催後7-10営業日中に郵送いたします。
データの無断転載等をご遠慮願います。


記

お申込み講座	金額	備考
① 1月22日(月)10時~山下講師【大阪】現場から視る家庭教育支援	¥15,000	不参加
② 1月22日(月)14時~山下講師【大阪】現場から視る不登校支援	¥15,000	不参加

領収書宛名： 大阪維新の会 岡本 笑明 様

ご請求額： **¥30,000**

お届け先：〒595-0026
大阪府泉大津市東雲町9-12 泉大津市議会

名義 

だいしんキャッシュサービス
ご利用明細票

本日はご利用いただきありがとうございます。
ご利用明細票をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面もご覧ください。

お取扱日	取扱金庫・店番・通番	
05 12 22	1630074E-0597	
お取引店	口座番号	
お取引金種	万円	千円
お取引内容	振込	お取引金額
手数料	¥380	ページ
時刻	13:46	お取引金額
説明コード	お取引後残高	

お受取人

シヤ)シーケーセミナー様

ご依頼人

イス"ミオツシキ"カイ オオサカイシンノカ
イ オカモトE様 0725-33-1131

印紙税申告納
付に
税務署承認済

大阪信用金庫

領収証

2024 年 1 月 22 日

大阪維新の会 岡本笑明

様

★

¥30,000

但 現場から視る家庭教育支援
現場から視る不登校支援
資料・動画データ代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会






〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2

大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678

□決 裁 ■供 覧

受 発 記 号 ・ 番 号				収 受 年 月 日	令和6年2月14日			
差 出 名		大阪維新の会 岡本 笑明						
あ て 名		泉大津市議会議長			提 出 期 限			
収 受 文 書 の 記 号				収 受 文 書 の 日 付	令和6年2月14日			
件 名		報告書						
議 長		副 議 長		事 務 局 長		次 長		合
								
主 管	次長補佐兼 議事調査係長	庶務係長		主 査		主 査		議
								
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項								
<p>日 時：令和6年1月22日（月）開催</p> <p>出張先：後日動画研修</p> <p>目 的：地方議員研究会主催 研修会（後日動画）に参加</p>								

地方議員研究会 動画研修 報告書



令和 6 年 2 月 14 日

泉大津市議会議長 様

氏名 大阪維新の会 岡本 笑明



下記により動画研修をしましたので、その概要について報告いたします。

記

1 日 時 令和 6 年 1 月 22 日 (月) 開催

2 出張先 後日動画研修

3 研修内容

今こそ再確認！

●今のこどもの最新事例を現場から学ぶ①
～現場から視る家庭教育支援～

●今のこどもの最新事例を現場から学ぶ②
～現場から視る不登校支援～

4 所 見

●今のこどもの最新事例を現場から学ぶ①
～現場から視る家庭教育支援～

人口減少時代に突入した日本の今後の課題として、
2022 年の出生数は 77 万 759 人と 7 年連続減少し、初の 80 万人割れをしています。
これは、戦後最少を更新し、深刻な少子化となっている現実です。
ピーク時の 1949 年 270 万人から 3 分の 1 になってしまっています。
このまま加速していくと、2060 年には 50 万人割れてしまうという予測もされていま

す。

人口減少が加速するほど以下のような問題が加速します。

- ・生産年齢人口（15歳～64歳）減少による労働力不足
- ・地域の担い手不足によるコミュニティの希薄化
またそれに伴う地域の防犯力や防災力の機能低下を招く可能性
- ・児童減少による学校存続の危機
- ・老年人口（65歳以上）の増加により医療、介護の需要増加
- ・生産年齢人口の減少、老年人口増加により税収など歳入の減少が見込まれる
- ・生産年齢人口が少ない市では担税力が上がりやすく、
社会保障経費などの硬直化進行

など、山積みの問題が挙げられます。

これを食い止めるには、結婚し家庭を持つことへの希望を持てる街にすること、子育てへの不安解消を見い出せる街にすることが必須だと考えられます。

2023年8月に出た現代日本の調査では、18歳～34歳の男女で、結婚意欲低下や子どもを作る意欲低下の結果が出ており、その理由は【結婚して家庭を持ち育児をしていく上での費用の不安】が一番に挙げられています。

家庭を作るよりも【自分のライフスタイルを重視する】という若者が増えている現状です。

そこで、各自治体で力を入れていくことの一つとして、家庭教育支援が大切なのではないかという内容の研修でした。

移住定住する理由のひとつは、「教育に力を入れている街だから移住した」という理由も多くあり、一人で育てる街ではなく、地域で育てる街の取り組みを重要とするとされています。そのためにも、家庭教育支援チームやチーム学校で家庭を支えていかなくてはなりません。

各自治体でやっていくべきポイントは・・・

- ・子育て世帯に向けた取り組みを強化しているか
- ・地域の家庭教育支援は充実しているか

- ・チーム学校を活用した取り組みは進んでいるか
- ・各地域のこども計画や市町村こども計画のチェックをすること
- ・こども家庭庁設置に連動した取り組みはしているか

ひとりで子育ての悩みを抱える保護者をひとりでも多く救える取り組みをすることが大切なのに関わらず、自分で情報を取りにいかねばならないような情報の提供を改善していくべきだと感じました。

ただ、各自治体でしっかり取り組んでいるにも関わらず、本当に困っている人にこそ、情報が届かない、又声を出してくれないという問題もあります。

だからこそ、私たち議員が、地域の方々と同じ目線に立ち、同じ目線で寄り添い一つの課題からより多くの課題を見つけ出せるアンテナを持って、現在の制度やサービスが地域の方々の本当に欲しいものになっているか？問題はないか？他市の取り組みも参考にしながら、「住みたい！」と思える街づくりをしていかななくてはと改めて感じる貴重な研修でした。

●今のこどもの最新事例を現場から学ぶ②

～現場から視る不登校支援～

不登校の小・中学生の数は増え続け、過去最多を更新しています。

文部科学省が2023年に公表した、令和4年度 全国の小中学校で30日以上、欠席した不登校の児童・生徒の数はおよそ29万9000人。10年連続で過去最多を更新しました。令和3年度から54,108人増え、22.1%も増加しています。

特にこの2年間で一気におよそ10万人が増えています。

さらに深刻なのは、学校やそれ以外の教育機関など、どこからの支援も受けていない多くの子どもたちの存在です。子どもたちの孤立を防ぐためにはどうしたらよいか誰ひとり取り残さない不登校問題に取り組むためにどうすればよいかを考えます。

不登校の問題に関しては様々な機関や団体が立ち上がっているのに

減少しないどころか増え続けているのはなぜか、

逆に不登校の支援を受けて悪化し、家庭内暴力や自傷行為などに悩むケースも多くみられます。

その反面、「もっと早く相談していればこんなに深刻化していなかったのに」という声もあります。このことから、一番大切なのは、その本人に適した支援を行えているか？ということが最大の課題なのではないでしょうか。

そこで、各自治体での取り組みを改めて再確認すべきことは。

- ・不登校だけではなく、長期欠席者も把握できているか
- ・いじめの数が数字上だけで判断していないか
- ・不登校の子どもに対する対応や支援をマニュアル通りにしていないか
一人一人の気持ちに寄り添った支援をしているか
- ・教育支援センターでの活動は充実しているか
- ・民間機関との連携は進んでいるか
- ・学校教育や先生の指導はできているか
(先生の言葉が原因で不登校になるケースが非常に多い)

子どもたちの声に、大人たちが本当に真剣に耳を傾けているか？

大人たちの【当たり前】を押し付けていないか？

子どもたちの可能性を信じて、大人たちが【待ってみる】ということも大切なのだと感じる研修でした。

【大人たちが、今こそ変わるべき時代】なのだと感じます。

貴重な研修を受講させていただきありがとうございました。

資料を添付させていただきます。

是非共有していただき、一人で悩みを抱える保護者さんたちを一人でも多く救える街にしていきたいと思います。

今こそ再確認

今のこどもの最新事例を

現場から学ぶ



開催日時
in大阪

1月22日[月] 2月5日[月]

10:00 ~ 12:30

現場から見る家庭教育支援

- ・少子高齢社会だからこそ求められる家庭教育支援
- ・子ども家庭庁設立における『就学前の子どもの育ち』と『こどもまんなか社会』
- ・家庭教育支援チームやチーム学校で家庭教育を支える
- ・不登校予防は引きこもり予防 ~家庭教育支援事例紹介~

14:00 ~ 16:30

現場から見る不登校支援

- ・増加の一途をたどる現在の「不登校」とは
- ・誰1人取り残さない不登校支援とは
- ・ヤングケアラーなどの様々な課題に何ができるか
- ・保護者の声と不登校支援の実際

講師

やました まりこ

山下 真理子

MIKURU・MIRU
(ミクル・ミル) 代表

民間の不登校支援機関(一社)家庭教育支援センターペアレンツキャンブにて
文科省家庭教育支援に関する検討委員を歴任してきた代表に師事。

チーフ家庭教育アドバイザーを10年務めた後、独立。









現在MIKURU・MIRU(ミクル・ミル)代表。

不登校や家庭内暴力などに悩む保護者に寄り添い、具体的なアドバイスで
数多くのケースを復学へと導いてきた。家庭教育支援について各方面でセミナー講師
を務める(山口県教育委員会、和歌山県教育委員、PTAほか)

日本唯一の心理国家資格 公認心理師。

出版書籍:『これで解決!母子登校 ~不登校にしない、させない家庭教育~』

支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 **	担当者 	入力 	財政課台議 **	検収者	


起票日	令和 5年 12月 27日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和 5 年度	会計	01 一般会計
		予算区分	0 現年度
科 目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金額	33,000円	控除	所得 税	0円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	22回		雇用保険料	0円	源泉徴収確認
負担行為額	1,200,000円		その他	0円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	770,680円		控除額合計	0円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	429,320円		請求書番号		
源泉支払内容	*****				

件名 広報広聴費 大阪維新の会 泉大津市議会 市政報告会横断幕,

摘要 11/22(水) 市政報告会 (テクスピア大阪402会議室)にて使用 ※繰り返し使用可,

債権者等	支払方法	21 現金払	支払希望日	令和6年 1月19日
	住所	代表者		
	名称	大阪維新の会 岡本 恵美		
	役職等/氏名			
	銀行/口座			
	口座名義人	債権者番号		

領収 住所 大阪維新の会代表者 岡本 恵美 領収印 

上記の金額を領収しました。








支払済

令和6年 1月19日 泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為 確認


006  負担行為番号 05-002623
伝票番号 呼出番号 05-017145
整理番号 05-000011-22 00559138




供	議長	副議長	局長	次長	次長補佐	議事調査係長	庶務係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和5年12月27日

泉大津市長
南出賢一様
(泉大津市議会議長経由)

会派名 大阪維新の会
代表者名 岡本笑明 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	33,000円		
内 訳	大阪維新の会 泉大津市議会 市政報告会横断幕 11/22(水) 市政報告会 (テラスピア大阪 402 会議室) にて使用 ※繰り返し使用可		
支 払 先	株式会社サイドパートナーズ		
予 算 科 目	広報広聴費	交付残額	429,320円
使 用 者 名	大阪維新の会		

12/26 岡本立賢

請求書

締日 2023/11/30

大阪維新の会 泉大津市議団 御中

合計金額

¥33,000-

日付	品目	単価	数量	金額
11月22日	市政報告会横断幕		1	30,000

小計		30,000
消費税	10%	3,000
	8%	0
合計		33,000

お振込手数料は御社ご負担にてお願い致します。

口座名義	

登録番号 T3120101056629

株式会社ザイドパートナーズ

〒595-0023 大阪府泉大津市豊中町B-2-20

インテリジェントビル20

TEL: 0725-51-7515

FAX: 0725-51-7516

領 収 証

大及維新の会 泉大津市議員 様

No. _____

★ ¥33,000-

但 市政報告会 税断等

2023年12月26日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	10%	33,000
		消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

登録番号 T3120101056629

株式会社 ザイドパートナーズ

代表取締役 瀧谷



収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

One Osaka! 大阪維新の会
泉大津市議団 市政報告会

